



医療法人梓誠会 梓川診療所 あずさ病児保育室ハイジ

ハイジだより

開室期間：月曜日～金曜日 8：00～18：00

※休室日：土日・祝日・盆・年末年始

問合先：0263-88-5681（☎受付時間 7：45～18：00）



いつもご利用いただき、ありがとうございます。松本市の委託を受けて平成 23 年 4 月に開設し、開所から延べ 7,547 人のお子さまがご利用されています(2023 年 11 月時点)。病児保育室ハイジはいつでもよりどころとなれるよう、安心して子育てできる環境を提供していきます。



登録・予約方法変更のお知らせ

2024 年 1 月から無料で使える病児保育ネット予約サービス「あずかるこちゃん」が導入されます。登録や予約申込、キャンセル等はスマホであずかるこちゃんから行ってください。

【利用登録開始】2023 年 12 月 15 日(金)～

【予約申込】2024 年 1 月 3 日(水)12 時～ ※1 月 4 日(木)の利用分からの予約

ステップ 1 「あずかるこちゃん」でアカウント作成（初回のみ）

QR コードを読み取っていただき、**アカウント作成** をタップ。アカウントを作成してください。



利用しなくても万が一に備えて早めに登録しておくとお安心だよ！



あずかるこちゃん
病児保育ネット予約サービス

ステップ 2 あずさ病児保育室ハイジへの利用登録（初回のみ）

「今すぐ予約する」または「施設を探す」から当施設を選択し、「施設への登録」から利用登録をしてください。画面にしたがって情報を入力してください。申請後あずかるこちゃんを通して承認の連絡があります。
※利用登録はお子さまごとに必要です。

ステップ 3 医療機関受診

医療機関を受診し、「診療情報提供書」を書いてもらってください。
※かかりつけ医療機関でなくても構いません。
※利用中に症状が変わった場合、再受診となります。

ステップ 4 予約申込

「今すぐ予約する」または「施設を探す」から当施設を選択し日にちを指定して予約申込をしてください。
※予約申込の時点では利用は確定していません。
※当施設から LINE またはメールにて利用可否のご連絡をしますの
それまでお待ちください。
予約申込受付時間等は右図の通りです。👉

ステップ 5 利用

必要書類・持ち物を持参のうえ入室してください。
当施設のスタッフが笑顔でお迎えします☺



※裏面はよくお問い合わせいただく内容です。ご確認ください。

予約から利用まで

利用の前日

- 12:00
翌日の予約受付開始
- 16:00 - 18:00
翌日の予約確定またはキャンセル待ちの連絡
利用の前日が閉室日の場合、連絡はありません。利用の当日、朝の連絡をお待ちください。

利用の当日

- 06:00
キャンセル締切のリマインド通知
- 07:30
キャンセル締切
- 07:45 - 08:15
本日の予約確定または利用不可の連絡
- 08:00
順次入室
- 12:00
本日の予約受付終了

くすりについて



お薬は保育室で服用する分のみのお預かりとなります。
名前・服用時間を記入し、職員に直接お渡しください。
 水溶き等で服用される場合は**スプーン**を持参してください。
 お薬が苦手なお子様は「お薬ゼリー」等必要な物もお持ちください。

記名について

他のお子さまと荷物が混ざらないように細心の注意を払っておりますが、毎日違う子ども達が利用します。細かい物にも全て名前の記入をお願いします。



診療情報提供書(診断書)について

- ※利用中に症状が変わった場合は再受診し、診断書を再提出していただきます。
- ※回復して保育園に行かれた場合は、利用初日に提出していただいた診断書は使えません。ご注意ください。

お弁当について

お弁当は冷蔵保管をして、昼食時には電子レンジで温めて提供しています。
レンジ対応容器(アルミ不可)でお持ちください。
 (フルーツやサラダなどは別容器に入れていただけると助かります。)

小さいお子様がのどに詰まりやすい食品(巨峰・トマト等)は小さく切るよう配慮をお願い致します。



おやつについて



補食としても栄養のある果物やドリンクゼリー、ヨーグルト等その時の体調にあったもの、
 お子様が普段好きなものをお持ちください。
 下痢・嘔吐時は柑橘類は避けた方がよいでしょう。

- ※基本的に冷蔵保管していますが、食べ残しについては冷蔵保管しておりません。
 (プリン・ヨーグルト等の残食は持ち帰りせず処分させていただきます。ご承知おきください。)

隔離保育について

右記の表は全国病児保育協議会に基づいて作成されています。

ハイスではこの表をベースに医師・看護師と相談し状態をみて判断していきます。

ただし受診されたお医者様によっては上記の病名以外でも診断書に『**隔離が望ましい**』と診断が出る可能性がございます。その場合、受診された医師の診断書に沿って隔離保育を行います。

★新型コロナウイルス感染症に関する利用指針は、随時 Facebook にてお知らせいたしますので、ご確認ください。

ハイスで隔離保育の必要がある病気

病 名	備 考
胃腸炎	嘔吐がなければ一般保育可
インフルエンザ (A型・B型 同室保育)	※診断の出た日と 38.5 度以上 の場合は利用不可
おたふく風邪	
水ぼうそう(水痘)	
溶連菌感染症	薬服用し始めて 24 時間隔離
R S ウイルス	2 歳児以下の乳児とは隔離
マイコプラズマ肺炎	
ヘルペス口内炎	
はやり目(流行性角結膜炎)	
百日咳	治療 5 日間は隔離
風しん	
帯状疱疹	

感染対策について

当病児保育室は「病児保育感染ガイドライン」に基づいた予防管理を行っています。例えば…

- ・温度管理：夏は冷房・扇風機、冬は暖房・床暖を使用
- ・湿度管理：加湿器 3 台・濡れタオルの使用
- ・ウイルス除去：空気清浄機 3 台・次亜塩素酸水対応加湿器 1 台・定期的な換気・換気扇常時稼働
- ・消毒：おもちゃや子どもが頻繁に触れる部分には適切な濃度の次亜塩素酸水で適宜消毒
- ・手指衛生：タッチレス水栓・ノータッチ泡ハンドソープで手洗い後、ペーパータオルにて手を拭く・手指消毒など細心の配慮をしております。

また、嘔吐処理や排便処理などについても定期的に勉強会や講習会で指導を受けています。

※ただし、絶対に相互感染しないとは言いきれません。ご了承いただいた上でのご利用をお願いいたします。

